

信 頼 性 ニ ュ ー ス

No. 139 2023 年 4 月

発 行：日本信頼性学会
東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 4 階
一般財団法人日本科学技術連盟内
TEL 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842
WWWホームページ <http://www.reaj.jp/>
発行責任者：長塚豪己（編集委員会信頼性ニュース小委員長）

日本信頼性学会 第 31 回春季信頼性シンポジウム

わが国の産業製品及びシステムは、高いディペンダビリティ技術に支えられ、世界的に高い信用を得ていると思いますが、取りも直さずこれはディペンダビリティ技術に携わっている技術者、研究者あるいは管理者の、日頃の研鑽努力の賜と思います。それらの成果の発表及び意見交換を通じてその技術を更に改善し、関係者全員の技術水準を高めると共に、その技術文化を確立し、それに支えられた良い社会を築くことが重要であります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

（日 時） 2023 年 6 月 1 日（木）13:00～17:25

（会 場） オンライン開催（使用ツール：Microsoft Teams）

（主 催） 日本信頼性学会

（後 援） 一般財団法人日本科学技術連盟

（協 賛） 特定非営利活動法人安全工学会（*）、公益社団法人応用物理学会（*）、研究・イノベーション学会、一般社団法人電子情報通信学会、公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会、一般社団法人日本機械学会、公益団法人日本経営工学会（*）、一般社団法人日本シミュレーション学会、一般社団法人日本人間工学会、一般社団法人日本品質管理学会、一般社団法人プロジェクトマネジメント学会、IEEE Reliability Society Japan Joint Chapter <（*）は予定です>

【特別講演決定！】

「ミニマルファブがもたらす半導体の信頼性技術」（仮）

原 史朗 氏（一般社団法人ミニマルファブ推進機構推進部長兼ファブシステム研究会代表
国立研究開発法人 産業技術総合研究所 デバイス技術研究部門 首席研究員）

（プログラム） 決定次第、学会ホームページ（<https://www.reaj.jp>）に掲載いたします。

（参加費） 正会員・賛助会員・協賛学協会会員 3,000 円、非会員 4,000 円、学生 1,500 円

（発表報文集） 発表報文集につきましてはご自身で学会 Web からダウンロードをしていただくことになります。予めご了承くださいませようお願いいたします。

(参加申込)

◎【オンライン決済ご希望の方】 下記の URL よりお手続きください。

お手続き完了時点で参加お申込済となり、開催情報が記載された自動返信メールが届きます。

https://app.payvent.net/embedded_forms/show/645350a9d5ef2b4c3f64dea8

◎【銀行お振込みご希望の方】

学会ホームページ (<http://www.reaj.jp/>) の「予約申込」よりお申込ください。

請求書をご希望の際は、「連絡事項」に請求書の宛名およびご送付先をご記入ください。

お振込みは下記までお願いいたします。

三菱 UFJ 銀行 新宿通支店 普通 4448691 口座名義：日本信頼性学会

または

郵便振替 00100-5-56807 口座名義：日本信頼性学会

(問合せ) 日本信頼性学会 事務局

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1 一般財団法人日本科学技術連盟 内

電話 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842 E-mail: reaj@juse.or.jp

*本フォーラムはオンライン（リアルタイム配信）のみの開催であり、録画、およびそのオンデマンド配信は行いません。

*ウェビナーツールは、Microsoft Teams を使用します。

*参加登録をされた方のみ聴講を許可します。複数人での聴講は厳にお控えください。職場ではヘッドセットやイヤホン等の使用をお願いします。

*画面録画・録音アプリなどを用いた講演の撮影、録画、録音は、講演者の権利を侵害するものであり、これを禁止します。

*会議資料は pdf ダウンロード方式とし、開催の数日前にダウンロードサイトに掲載いたします。掲載次第、参加お申込の方に URL をご案内いたします。この資料はお手元での参照のみを許可するものであり、複製、転載、送信、放送、配布、貸与、翻訳、変造することは、著作権侵害となり法的に罰せられることがあります。このため、著作権者からの許可無く、掲載内容の一部およびすべてを複製、転載または配布、印刷など、第三者の利用に供することを禁止します。

参加登録にあたっては、上記の項目について同意いただいたものとみなします。

日本信頼性学会 故障物性研究会

参加される方は、御所属、御名前、メールアドレス、会場（日科技連本部）来訪かリモート参加のどちらかを 6 月 20 日までに事務局（西崎：reaj@juse.or.jp）宛てに、連絡頂けるようお願いいたします。

また、オブザーバでの参加希望者がいらっしゃる場合は、会員の方が紹介者となり、事務局に事前連絡頂けるようお願いいたします（Teams 開催通知の転送は行わないでください）。

(日 時) 2023 年 6 月 23 日 (金) 15:00~17:00 *Teams 会議室は 14:45 から開設する予定です。

(形 式) web 会議システム (使用ツール: Microsoft Teams) と対面 (日科技連本部 (西新宿)) でのハイブリッド開催

(プログラム) 決定次第、学会ホームページに掲載します。

(連絡先) 日本信頼性学会 事務局 reaj@juse.or.jp

故障物性研究会 主 査 土屋英晴 tsuchih@katch.ne.jp

副主査 味岡恒夫 tajioka@kdn.biglobe.ne.jp

第 53 回 安全工学シンポジウム（安全工学シンポジウム 2023） 「VUCA の時代の安全工学」

主 催 日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同工学システムに関する安全・安心・
リスク検討分科会
共 催 日本人間工学会，他 32 学協会
会 期 2023 年 6 月 22 日（木），23 日（金）
会 場 日本学術会議ならびにオンライン配信（ハイブリッド開催予定）
（東京都港区六本木 7-22-34）〔交通〕東京メトロ千代田線「乃木坂」駅 5 出口
※コロナウィルスの状況によってはオンライン開催になる可能性があります。

<特別講演> 6 月 22 日（木）13 時から（予定）

「VUCA の時代における東日本旅客鉄道会社での取り組み（仮）」

講演者：東日本旅客鉄道株式会社 常勤顧問 小縣 方樹 氏

<パネルディスカッション>

1. 連携 PD：VUCA の時代の安全工学

<オーガナイズドセッション>

1. カーボンニュートラル施策のリスク検討フレーム
2. 工学システムに対する「安心感」と社会の在り方
3. 工学システムに対するリスク概念の新たな適用と課題
4. 安全の社会性を高める
5. 安全工学分野におけるリスクリテラシー教育
6. 最近の各種発破技術の動向
7. 電力需要設備のスマート保安に関する最新動向
8. 社会安全×AI
9. 地域レジリエンスに資するまちづくり
10. 現場が望む労働者の安全衛生に資する教育
11. 小規模雑居ビルの放火火災に対する安全計画
12. 危機的状況における社会システム信頼性確保の手法と課題（仮）
13. （仮）AI の信頼性と機能安全
14. 改めて安全の基本を確認する：温故知新
15. COVID-19 リスクガバナンスの教訓～レジリエントな社会制度の再設計

<一般セッション 60 題程度>

参加方法：自由参加。事前に web にてお申込ください。（5 月 12 日より受け付け開始予定）
入場無料です。

懇 親 会：6 月 22 日開催予定 参加費 5000 円

問合先事務局：一般社団法人 日本人間工学会 E-mail：anzen@gakkai-web.net

<https://www.anzen.org/index.html>

第 10 回科学技術教育フォーラム

科学技術立国を支える問題解決教育ーデジタル時代の人財育成と科学的問題解決プロセスー

AI, データサイエンス, DX, IoT などのデジタル化による産業構造の変革が世界的に進行している今日, 将来を担う人財教育は, 産官学で取り組むべき喫緊の課題です.

1960 年代から 1980 年代にかけて日本の技術競争力大躍進の背後にあった統計的問題解決法は, 今日, 課題解決とイノベーション創造のための 21 世紀型ソフトスキルとして, 海外において広く普及定着し, 企業のみならず学校教育の場で早期より体系的に教育され AI, DS 活用へとつながっています. 私達は今日の社会の大変革の現状を共有した上で, 新学習指導要領のさらなる円滑な実施へ向けて, 議論を深めなければなりません. 一方, 産業界には, 主体的・協働的な改善活動を通して, データに基づく科学的問題解決力の育成を実現してきた歴史があります. この産業界が培ってきた知を共有し, 産官学が一丸となった共創によって, デジタル時代の新たな教育変革を実現してゆく必要があります.

そこで, 産官学が協力し, 社会の大変革の情報を共有し, 新学習指導要領の円滑な実施に向けて日本品質管理学会 TQE 特別委員会の企画で第 10 回科学技術教育フォーラムを下記の要領で開催致します.

小中高の先生方をはじめ, 広く教育に関心のある皆様方のご参加をお待ちしております.

(日 時) 2023 年 5 月 20 日 (土) 13:30~18:00

(会 場) オンライン開催 (Zoom)

(参加費) 無料

(主 催) 日本品質管理学会

(共 催) 日本信頼性学会 他

(プログラム) 敬称略, 講演タイトルは変更する可能性があります.

開会挨拶 日本品質管理学会 元会長 / 同 TQE 特別委員会委員長 鈴木 和幸氏

【第 1 部】 特別講演 司会: 立正大学 教授 渡辺 美智子氏・実践女子大学 教授 竹内 光悦氏
[2021 年度デミング賞本賞受賞者講演]

データサイエンスによる問題解決の標準シナリオ 日本が世界に示したモデルプロセス

統計数理研究所 所長 椿 広計氏

新学習指導要領における情報活用能力と科学的問題解決

国立教育政策研究所 情報教育振興室教科調査官・産業教育振興室教科調査官 田崎 丈晴氏

新学習指導要領における統計的な推測と科学的問題解決

国立教育政策研究所 教育課程調査官 小林 廉氏

算数・数学の教科書の世界的潮流に関する調査研究 東京医療保健大学 教授 深澤 弘美氏

トヨタ自動車九州における粘土を教材とした問題解決とデータサイエンス

トヨタ自動車九州 (株) TQM 推進室 高倉 宏氏・則尾 新一氏

【第 2 部】

総合討論

司会: 東京学芸大学大学院 教授 西村 圭一氏

閉会挨拶

東京学芸大学先端教育人材育成推進機構 山下 雅代氏

(問合先) E-mail: tqe.office@gmail.com

ご参加は <https://forms.gle/D4nT8ae8QxijGJ8f9> よりお申込ください.

12th IAASS Conference “MAKING SPACE TRAVEL SAFER”

- (日 時) 2023年5月22日(月)～25日(木)
(会 場) オービックホール(大阪市中央区平野町4-2-3 オービック御堂筋ビル)
(主 催) IAASS, JAXA
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(問合先) 【会議事務局日本語窓口】
宇宙航空研究開発機構(略称: JAXA) 平林 裕之氏
安全・ミッション保証部 アソシエイトシニアエンジニア
E-mail: hirabayashi.hiroyuki@jaxa.jp
詳細は, <https://www.iaassconference2023.space-safety.org/> よりご参照ください.

日本経営工学会 2023年春季大会

- (日 時) 2023年6月3日(土)～4日(日)
(会 場) 対面(青山学院大学)とオンラインの分離開催の予定
(大会テーマ) メタバース活用の新規ビジネスと人材開発
(主 催) 日本経営工学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(問合先) 株式会社カンファレンスサービス 担当: 次郎丸氏
〒814-0012 福岡県福岡市早良区昭代2丁目5-24
Tel: 092-986-4867 E-mail: jima-desk@conferenceservice.jp
詳細は, <https://conferenceservice.jp/www/jima2023spring/> よりご参照ください.

2023年度(第61回)日本接着学会年次大会

- (日 時) 2023年6月22日(木)～23日(金)
(会 場) 東京たま未来メッセ(東京都八王子市明神町)
(主 催) 日本接着学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(問合先) 一般社団法人日本接着学会第61回年次大会 係
〒556-0001 大阪市浪速区難波中3丁目9番地1 難波ビルディング407号
TEL06-6634-8866 FAX06-6634-8867 E-mail: info-hnb@adhesion.or.jp
詳細は, <https://www.adhesion.or.jp/> よりご参照ください.

ロボティクス・メカトロニクス講演会 2023 in Nagoya 「新たな時代を創るロボティクス・メカトロニクス」

- (日 時) 2023年6月28日(木)～7月1日(土)
(会 場) 名古屋国際会議場
(主 催) 日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門
(協 賛) 日本信頼性学会 他

(問合せ先) ROBOMECH2023 実行委員会 E-mail: robomech2023@jsme.or.jp

詳細は、 <https://robomech.org/2023/> よりご参照ください。

第 52 回信頼性・保全性・安全性シンポジウム サステナビリティの実現に向けた信頼性・保全性・安全性

1971 年に開始した当シンポジウムは、様々な企業や大学、研究機関からの技術者・研究者・専門家が集結し、研究・事例発表やトレンドに即した講演、企画セッションなどにより、時流に即した話題性のあるテーマの情報が入手できます。ベンチマークや人材育成、多彩な人的交流と情報交換の場としてもご活用いただけます。

貴社の信頼性・保全性・安全性活動をより一層発展させるためにも、ぜひこの場をご活用くださいませようお願いいたします。

(日 時) 2023 年 7 月 13 日 (木) ~14 日 (金)

(会 場) オンライン LIVE 配信

(主 催) 日本科学技術連盟

(後 援) 日本信頼性学会 他

(問合せ先) 一般財団法人日本科学技術連盟 52RMS 担当

TEL : 03-5378-9850 E-mail : rms-sympo@juse.or.jp

詳細は、 <https://www.juse.jp/rms/> よりご参照ください。

ソフトウェア品質シンポジウム 2023

年に一度、毎年開催しておりますソフトウェア品質に関する国内最大級の「ソフトウェア品質シンポジウム」。ソフトウェア品質に関わる全ての方々を対象としております。

コンセプトは「聴く、考える、話す」。

自己成長、人材育成の場としても定評があり、参加者がお互いにステップアップする場となっています。

Web 公開とともに、只今、一般発表を募集中です!

ソフトウェア品質を高めるために邁進、活躍されている皆様の工夫や成果を是非ご投稿ください。

年に一度のこの機会を、皆様の研究、スキルの向上の場として、ご活用いただければ幸いです。

(日 時) 2023 年 9 月 6 日 (木) ~8 日 (金)

(会 場) オンライン開催

(主 催) 日本科学技術連盟

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(一般発表募集締切日) 2023 年 4 月 18 日 (火)

(問合せ先) 一般財団法人日本科学技術連盟 ソフトウェア品質シンポジウム担当

TEL : 03-5378-9813 E-mail: sqip-sympo@juse.or.jp

詳細は、 https://www.juse.jp/sqip/symposium/ippanhappyou_boshu/?sqip02 よりご参照ください。

第 14 回知識構造化シンポジウム

不具合情報・技術情報から知識を一般化・体系化し、未然防止に活用する SSM による構造化知識マネジメントは、多くの業種・企業で取り組まれています。導入企業では、SSM 知識を活用し、デザインレビュー、FMEA、チェックシート運用、トラブルシューティングなどを強化し、設計、生産技術、製造、サービスなど様々な部門の業務品質を向上させています。

こうした背景の下、多様な業務への活用を想定し、組織の経験・知見を知識資産として整理、蓄積する活動を効果的、効率的に行う必要性が益々高まっています。

今回のシンポジウムは、知識を再利用する基本的な活動として予測、診断、標準化を取り上げ、再利用性の高い知識のあり方や特徴について、基調講演と事例講演を通じて皆さまと理解を深めます。

(日 時) 2023 年 9 月 16 日 (金) 13:30~17:00

(会 場) ライブ配信開催

(主 催) 日本科学技術連盟

(後 援) 日本信頼性学会 他

(問合先) 一般財団法人日本科学技術連盟 品質経営推進センター SSM 担当

TEL : 03-5378-1213 FAX : 03-5378-9842 E-mail: tqmsemi@juse.or.jp

詳細は、<https://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/page/ssms> よりご参照ください。

品質経営総合大会 クオリティフォーラム

日科技連では 1951 年に「第 1 回デミング賞受賞記念品質管理大会」が実施されて以来、品質意識の高揚、品質管理活動の幅広い普及を目的に、企業の経営者から職場第一線の方々までを対象に全国規模で様々な取り組みやイベントを開催しております。

2000 年には、時代の要請から「サービス産業における品質管理大会」「部課長スタッフ品質管理大会」「職組長品質管理大会」を統合し、「クオリティフォーラム」という名称のもと、全国の企業・組織から“クオリティ”に関する事例発表を行っております。

本年は、特別講演、企画セッション、一般事例発表、ならびに「日本品質奨励賞」の受賞報告講演会と充実したプログラム構成で開催準備を進めております。

企画セッションは、多方面の業界から時代にあった品質経営に関する話題性のあるテーマの講演を計画しており、いずれも、部課長、スタッフ、職組長、職場第一線の方々全てにご満足いただける講演と思われまます。

一般事例発表は、公募により厳選された改善活動を中心とした内容で、日本を代表する企業からの発表を計画しています。

11 月は品質月間です。ぜひこの機会に本フォーラムに参加され、他業界、他社の品質管理活動をベンチマークされることをお勧めいたします。

(日 時) 2023 年 10 月 25 日 (水) ~27 日 (金) *27 日は事業所見学予定

(会 場) ライブ配信開催

(主 催) 日本科学技術連盟

(後 援) 日本信頼性学会 他

(発表申込締切) 2023 年 6 月 16 日 (金) 事務局必着

(一般事例発表問合先) 一般事例発表についての窓口は、日科技連のパートナー企業である mindlinx

株式会社式会社になります。

mindlinx（マインドリンクス）株式会社 クオリティフォーラム担当

TEL：03-5937-2830 E-mail：quality_forum@mindlinx.jp

(問合先) 一般財団法人日本科学技術連盟

TEL：03-5378-1215 E-mail: tqmcre@juse.or.jp

詳細は、 https://www.juse.jp/quality_forum/case_studies_boshu/ よりご参照ください。

第 10 回構造物の安全性・信頼性に関する国内シンポジウム

JCOSSAR2023: The Tenth Japan Conference on Structural Safety and Reliability

(日 時) 2023 年 10 月 25 日 (木) ～27 日 (金)

(会 場) 日本学術会議 (港区六本木 7-22-34)

(主 催) 日本学術会議 土木工学・建築学委員会 (予定)

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(参加登録費) 無料

(問合先) JCOSSAR2023 事務局

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1 丁目外濠公園内

E-mail：jcoassar2023@ml-jsce.jp FAX03-5379-2769

詳細は、 <https://www.jcoassar2023.jp/> よりご参照ください。

行事予定 下線は本学会主催行事

名 称	開催地	開催日	申込	参 照*
第 10 回科学技術教育フォーラム	オンライン開催	2023/5/20		
12th IAASS Conference “MAKING SPACE TRAVEL SAFER”	オービックホール/ 大阪市中央区	2023/5/22-24		http://iaassconference2023.space-safety.org/
MMR2023 - 12th International Conference on Mathematical Methods in Reliability	Murcia Spain	2023/5/30～6/2		https://eventos.um.es/89366/detail/mmr2023-12th-international-conference-on-mathematical-methods-in-reliability.html
<u>日本信頼性学会第 31 回春季信頼性シンポジウム</u>	日科技連東高円寺ビルとオンラインのハイブリッド開催予定	2023/6/1		https://www.reaj.jp/modules/event.php?eid=135
日本経営工学会 2023 年度春季大会	青山学院大学とオンラインの分離開催	2023/6/3-4		https://conferenceservice.jp/www/jima2023spring/
日本信頼性学会 故障物性研究会	日科技連本部とオンラインのハイブリッド開催	2023/6/23		https://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=72
2023 年度 (第 61 回) 日本接着学会年次大会	東京たま未来メッセ/ 東京都八王子市	2023/6/22-23		https://www.adhesion.or.jp/
ロボティクス・メカトロニクス講演会 2023	名古屋国際会議場	2023/6/28-7/1		https://robomech.org/2023/

第 52 回 信頼性・保全性・安全性シンポジウム	オンライン開催	2023/7/13-14		https://www.juse.jp/rms/?reaj
ソフトウェア品質シンポジウム 2023	オンライン開催	2023/9/6-8		https://www.juse.jp/sqip/symposium/ippanhappyou_boshu/?sqip02
第 14 回知識構造化シンポジウム	ライブ配信開催	2023/9//16		https://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/page/ssms
品質経営総合大会 クオリティフォーラム	ライブ配信	2023/10/25-27	2023/6/16	https://www.juse.jp/quality_forum/case_studies_boshu/
第 10 回構造物の安全性・信頼性に関する国内シンポジウム	日本学術会議/ 東京都港区	2023/10/25-27		https://www.jcossar2023.jp/